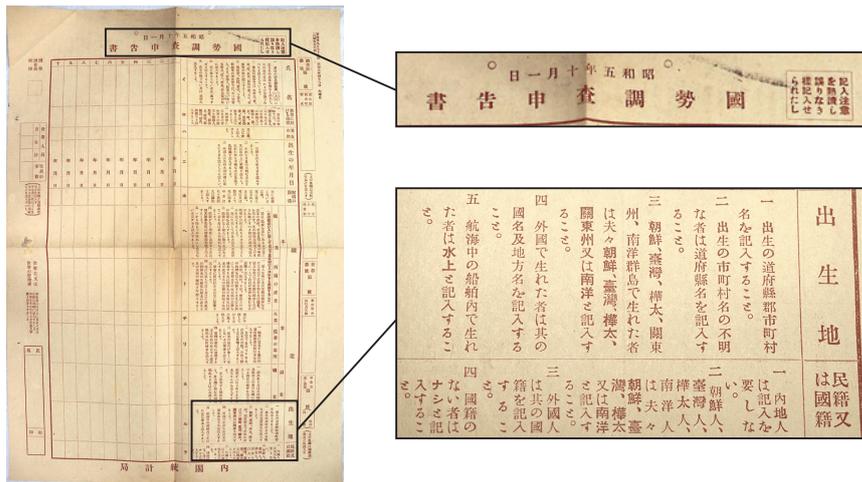




昭和5年第3回国勢調査



新居浜
新居浜の
玉手箱



昭和5年(1930年)第3回国勢調査で使用された申告書(現在の調査票に当たるもの)

市史編さん室では、新居浜市に關係する古い資料を調べています。
あなたのご自宅にも古い写真や文書などが眠っていませんか？ 皆さんからの情報をお待ちしています。

昨年秋の国勢調査では、多くの皆さんにお世話になりました。

国勢調査は大正9年(1920年)から始まりました。平成27年第20回調査からスマホなどを利用してオンラインによる回答ができるようになりましたが、昭和5年第3回調査の回答はもちろん手書きの用紙です。従事する産業と職業や勤務する場所など、今と変わらない質問項目がある一方で、出生地が外地の場合の書き方を例示するなど、申告書の様式からも、その時代の状況を垣間見ることが出来ます。いつの時代も国民が幸福に生きていける世の中を作るためには、まず現状を正確に知ることが大切です。国勢調査は、そのために行われる重要な調査なのです。

※図版中に、現代では不適切あるいはあまり使われない表現と思われる箇所がありますが、原図版の紹介を重視するため、そのまま掲載しています。

市史編さん室(☎65-1567)

広告欄